

事務事業評価シート2 (一般事業)

1 基本情報

事業番号		0143/151005/04/00	事業の種類	5		
年度	20	事務事業名	子供の遊び場等設置補助事業	作成日	重要度	3
予算事業名	子供の遊び場等設置補助事業		担当課名	子育て支援室		
政策名	すこやかに暮らせる、心かようまちづくり					
施策名	子育て環境		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規	相生市子供の遊び場設備費等補助金交付要綱					
事業の目的	誰のために(具体的に)	子供の遊び場の遊具等を使って遊ぶ子供たちのため				
	誰(何)を対象として	子供の遊び場の遊具等を設置管理する市内各地区の団体(自治会、子供会、婦人会等)				
	意図(どのような状態にしたいのか)	子供の遊び場の遊具等の新設取り替え及び修理に要する費用についてその費用の一部を補助することにより、子供の遊び場づくりを促進し、子供に健全な遊びをあたえてその健康を増進し、情操を豊かにするとともに事故の防止を図る。				

2 事業の概要 D0

実施の概要	子供の遊び場用遊具等の新設取り替え及び修理にかかる補助 30,000円以上の費用についてその費用の一部を補助 補助金の額は、査定額の3分の2以内の額とし、限度額は200,000円 平成20年度から1/2以内の額で、限度額150,000円					
活動実績	項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度計画
	補助件数	件	2	1	1	1
	補助額	円	48,300	200,000	96,000	150,000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		18年度決算	19年度決算	前年比	20年度決算	前年比	21年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.083	0.085	102.4	0.083	97.6	0.084	101.2	
	主幹以下職員	0.020	0.020	100.0	0.020	100.0	0.020	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	885,594	913,605	103.2	871,998	95.4	883,584	101.3	
	事業費	48,300	200,000	414.1	96,000	48.0	150,000	156.3	
	合計	933,894	1,113,605	119.2	967,998	86.9	1,033,584	106.8	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	933,894	1,113,605	119.2	967,998	86.9	1,033,584	106.8	
	合計	933,894	1,113,605	119.2	967,998	86.9	1,033,584	106.8	

4 評価指標

[有効性]

指標名1	補助件数								
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
件	目標	2	1	50.0	1	100.0	1	100.0	
	実績	2	1	50.0	1	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

[効率性]

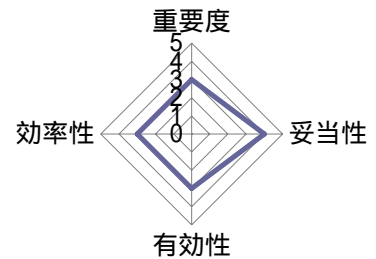
指標名1		1件当たり補助額							
指標説明(式)		補助額/補助件数							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	実績	24,150	200,000	828.2	96,000	48.0	150,000	156.3	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(20年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	健全な遊び場を与えるために、必要である。	4	4
	市の関与の妥当性	健全な遊び場を与えるために、補助は必要である。		
有効性	成果目標(改善)達成度	20年度は1件あり。	3	3
	市民サービス	子ども等が遊び心身ともに健全に成長するためには、必要である。		
効率性	負担割合の適正化	補助事業費についても適正である。	3	3
	手段の最適性	健全な遊び場を与えるために、現状で最適である。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	子育て支援施策推進のためには自治会・主任児童委員等と連携を図りながら、事業利用の推進を図る必要がある。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた21年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
H20	H21予算反映額	0

(2) ヒアリング時指摘事項

--

検討の有無	-
総合指標	18